

香美町漁港施設個別施設計画

2021 年(令和 3 年)3 月

香美町

(建設課)

目 次

1	基本事項	
(1)	計画の目的と位置づけ	1
(2)	計画期間	2
(3)	対象施設	2
2	施設の現況及び将来の見通し	
(1)	保有状況	3
(2)	点検・診断の実施状況等	3
(3)	管理運営の状況	4
(4)	保全・更新費用の見通し	4
(5)	管理運営費等の見通し	4
3	再編等に関する事項	
(1)	再編等の方向性の検討方法	5
(2)	再編等スケジュール	5
4	保全・更新等に関する事項	
(1)	保全・更新等の検討方法	6
(2)	保全・更新等スケジュール	7
5	管理運営に関する事項	
(1)	管理運営の見直しの検討方法	8
(2)	管理運営の見直しスケジュール	8
6	公共施設等マネジメントによる効果	
(1)	保有量	9
(2)	保全・更新等費用	9
(3)	管理運営費等	9
7	フォローアップの実施方針	
(1)	フォローアップの実施方針	10

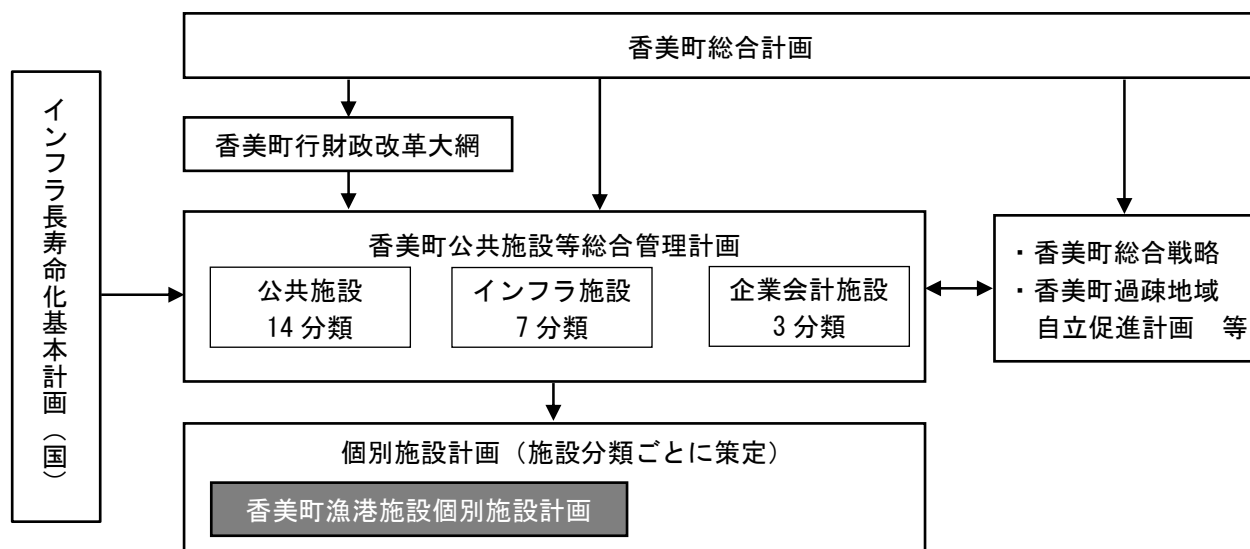
※本計画書中に記載している表の数値は、四捨五入の関係で数値の合計が合わない場合があります。

1 基本事項

(1) 計画の目的と位置づけ

本計画は、2017年(平成29年)3月に策定した「香美町公共施設等総合管理計画」(以下「総合管理計画」という。)に基づき、公共施設等の老朽化問題に対応し、財政負担の軽減・平準化を目指していくため、公共施設等マネジメント(保有する公共施設等を有効活用しつつ、施設保有量の見直しや計画的な保全による施設の長寿命化を図るための取組)を推進していくための漁港施設に係る個別施設ごとの具体的な対応方針を示したものです。

また、本計画は、国の「インフラ長寿命化基本計画」の行動計画(インフラ長寿命化計画＝総合管理計画)に基づく実施計画である個別施設計画(個別施設ごとの長寿命化計画)として位置づけます。



なお、個別施設計画の策定状況は以下のとおりです。

分類		計画名	策定年度	見直し年度
公共施設	行政施設	香美町行政施設個別施設計画	2017(H29)	—
	町民文化施設	香美町町民文化施設個別施設計画	2017(H29)	—
	社会教育施設	香美町社会教育施設個別施設計画	2017(H29)	—
	体育施設	香美町体育施設個別施設計画	2017(H29)	—
	保健・福祉施設	香美町保健・福祉施設個別施設計画	2017(H29)	—
	医療施設	香美町医療施設個別施設計画	2017(H29)	—
	観光施設	香美町観光施設個別施設計画	2017(H29)	—
	産業施設	香美町産業施設個別施設計画	2017(H29)	—
	学校教育施設	香美町学校教育施設個別施設計画	2017(H29)	—
	子育て支援施設	香美町子育て支援施設個別施設計画	2017(H29)	—
	公営住宅等施設	香美町営住宅長寿命化計画	2014(H26)	2019(H31)
		香美町公営住宅等施設個別施設計画	2017(H29)	—
	廃棄物処理施設	香美町廃棄物処理施設個別施設計画	2017(H29)	—
	その他施設	香美町その他施設(斎場)個別施設計画	2017(H29)	—
		香美町その他施設(駐車場・駐輪場・倉庫)個別施設計画	2017(H29)	—
		香美町その他施設(公衆便所)個別施設計画	2017(H29)	—
		香美町その他施設(バス停留所)個別施設計画	2017(H29)	—
		香美町その他施設(公園施設)個別施設計画	2017(H29)	—
	普通財産施設	香美町普通財産施設個別施設計画	2017(H29)	—

分類		計画名	策定年度	見直し年度
インフラ施設	道路施設	香美町道路施設個別施設計画	2019 (R1)	—
		香美町道路橋長寿命化修繕計画	2014 (H26)	2020 (R2)
	河川施設	香美町河川施設個別施設計画	2020 (R2)	—
	漁港施設	香美町漁港施設個別施設計画	2020 (R2)	—
	農業施設	—	—	—
	林業施設	香美町林業施設個別施設計画	2020 (R2)	—
	防災施設	香美町防災施設個別施設計画	2018 (H30)	—
	通信施設	香美町通信施設個別施設計画	2018 (H30)	—
計 企 施 業 設 会	水道施設	〔代替計画〕香美町水道事業経営戦略	2017 (H29)	2020 (R2)
	下水道施設	〔代替計画〕香美町下水道事業経営戦略	2017 (H29)	2020 (R2)
	病院施設	〔代替計画〕公立香住病院新改革プラン	2016 (H28)	—

※代替計画とは、既存の同種・類似の計画を当分の間、個別施設計画の策定に代えているものです。

(2) 計画期間

本計画の計画期間は、2020 年度(令和 2 年度)から 2026 年度(令和 8 年度)までの 7 年間とします。総合管理計画の計画期間である 2017 年度(平成 29 年度)から 2046 年度(令和 28 年度)までの 30 年間で 3 期に分け、本計画はその第 1 期分とします。

なお、本町を取り巻く社会経済情勢の変化等により、見直しが必要な場合は適宜見直しを行っていきます。

(3) 対象施設

本計画の対象施設は、総合管理計画における施設分類の漁港施設(外郭施設、係留施設、輸送施設)とします。

2 施設の現況及び将来の見通し

(1) 保有状況

2015年度(平成27年度)末現在の施設の保有状況は以下のとおりです。(総合管理計画との比較を行うため、保有状況については、総合管理計画と同じ2015年度(平成27年度)末時点としています。)

分類	施設名	漁港数	外郭施設		係留施設		輸送施設		取得価額 (千円)	減価償却 累計額 (千円)	有形固定資産 減価償却率 (%)
			施設数	延長 (m)	施設数	延長 (m)	施設数	延長 (m)			
漁港	相谷漁港	1	6	195	2	165	1	62	290,846	185,304	63.7
	鎧漁港	1	11	421	8	278	1	23	1,076,949	496,057	46.1
	余部漁港	1	4	361	5	145	1	468	830,118	593,534	71.5
	御崎漁港	1	4	40	1	15			7,608	6,013	79.0
合計		4	25	1,016	16	603	3	553	2,205,521	1,280,908	58.1

(2) 点検・診断の実施状況等

点検・診断の実施状況及び結果は以下のとおりです。

区分		点検等名称	周期	施設分類	対象施設名称	最新点検等年度
自主点検	職員	施設機能診断(簡易調査)	1回/10年	漁港	相谷漁港(外郭施設5・係留施設2・輸送施設1)	2020年(R2)
			1回/10年	漁港	鎧漁港(外郭施設2・係留施設8・輸送施設1)	2020年(R2)
			1回/10年	漁港	余部漁港(外郭施設4・係留施設5・輸送施設1)	2020年(R2)
			1回/10年	漁港	御崎漁港(外郭施設4・係留施設1)	2020年(R2)

※最新点検年度は2020年(令和2年)12月末時点

施設分類	点検等 実施数	健全度内訳							
		A	割合	B	割合	C	割合	D	割合
外郭施設	15	1	6.7%	8	53.3%	6	40.0%	0	0.0%
係留施設	16	1	6.3%	5	31.3%	10	62.5%	0	0.0%
輸送施設	3		0.0%	1	33.3%	2	66.7%		0.0%

※健全度A(施設の主要部に著しい老朽化が発生しており、施設の性能が要求性能を下回る可能性のある状態)

※健全度B(施設の主要部に老朽化が発生し性能の低下が認められ、予防的対策を施さないと将来要求性能を下回る恐れがある状態)

※健全度C(軽微な老朽化は発生しているものの施設の性能に関わる老朽化は認められず、性能を保持している状態)

※健全度D(施設に老朽化は認められず、十分な性能を保持している状態。(当面、性能の低下の可能性がない状態))

(3) 管理運営の状況

① 管理運営方式

管理運営方式の状況は公設公営の直営方式です。

② 管理運営費

2017 年度(平成 29 年度)から 2019 年度(令和 1 年度)の 3 年間の管理運営費の状況は以下のとおりです。

分類	管理運営方式	歳出 (千円)			歳入 (千円)			実質負担額 (千円)			
		2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2019-2017 増減率
漁港	直営	1,967	2,694	1,012	0	0	0	1,967	2,694	1,012	▲ 48.6
計		1,967	2,694	1,012	0	0	0	1,967	2,694	1,012	▲ 48.6

【主な歳出・歳入の項目】

項目		金額 (千円)			
		2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2019-2017 増減率
歳出	土砂除去	1,304	1,868	0	▲ 100.0

(4) 保全・更新費用の見通し

2017 年度(平成 29 年度)から 2056 年度(平成 68 年度)までの 40 年間の保全・更新費用の見通しは以下のとおりです。

【見通しの条件設定】

分類	条件設定内容
漁港	法定耐用年数(50年目)で更新とし、取得価額を基に算出

分類	保全・更新費用 (千円)				
	1～10年目 2017 (H29)～ 2026 (R8)	11～20年目 2027 (R9)～ 2036 (R18)	21～30年目 2037 (R19)～ 2046 (R28)	31～40年目 2047 (R29)～ 2056 (R38)	合計
漁港	581,200	314,700	462,900	846,700	2,205,500
合計	581,200	314,700	462,900	846,700	2,205,500

※総合管理計画との比較を行うため、総合管理計画の開始年度2017(H29)から40年間としています。
 ※2015(H27)末時点での施設を基準として試算しているため、理論上2016(H28)分を含んでいます。

(5) 管理運営費等の見通し

過去の実績値等を基に推計した計画期間内における管理運営費等の見通しは以下のとおりです。

分類	管理運営費等 (千円)		
	2017 (H29)～2026 (R8)		
	歳出	歳入	実質負担額
漁港	33,078	0	33,078
合計	33,078	0	33,078

3 再編等に関する事項

(1) 再編等の方向性の検討方法

計画期間内の再編等の方向性については、総合管理計画による再編の実施方針に基づいた以下の分類ごとの考え方を基本としながら、「維持」・「更新」・「新設」・「機能廃止」・「解体撤去」の区分により方向性の検討を行いました。

なお、今回検討した再編等の方向性については、町における現時点の基本的な方向性（考え方）を示したものです。実際に再編等を検討する際には、この方向性をふまえ、具体的な実施方法等について関係者等と一緒に検討・調整を行い、これまでどおり段階を踏んで進めていきます。

① 再編等の考え方

分類	再編等の考え方
漁港	・計画期間内においては、現状の施設を引き続き維持していきます。

(2) 再編等スケジュール

再編等を実施することとした施設における再編等スケジュールを、前期2年間と後期5年間に分けて以下のとおり検討しました。（総合管理計画との比較を行うため、2016年度（平成28年度）～2019年度（令和元年度）中の再編等についても記載しています。）

分類	施設名	2016(H28)～ 2019(R1)	前期 2020(R2)～ 2021(R3)	後期 2022(R4)～ 2026(R8)	漁港数	外郭施設		係留施設		搬送施設	
						施設数	延長 (m)	施設数	延長 (m)	施設数	延長 (m)
漁港	実施予定なし										
合計					0	0	0	0	0	0	0

※参考

分類	施設名	実施方針
漁港	御崎漁港	施設の性能が要求性能を下回る年数までに廃港する方針としています。

4 保全・更新等に関する事項

(1) 保全・更新等の検討方法

計画期間内の保全・更新等については、総合管理計画による取組方針及び本計画の「再編等スケジュール」に基づき、「保全」・「更新」・「その他」の3つに区分し、検討を行いました。

なお、今回検討した保全・更新等については、以下の方法に基づいて検討した目安となる実施時期及び費用を示したものです。

① 保全・更新等の区分

以下のとおり保全、更新、その他の3つに区分しました。

区分	内容
保全	外郭施設（防波堤・護岸等）、係留施設（物揚場・船揚場等）、輸送施設（舗装等）等に係る計画的な修繕・改修等 ※小規模修繕等については、「5 管理運営に関する事項」で検討
更新	施設全体の更新
その他	新設、解体撤去等

② 保全・更新等の考え方

分類	保全・更新等の考え方
漁港	・定期点検等の結果に基づき、都度小規模な対策をする事により、機能を保全していくものとする。

③ 保全・更新等に係る費用の算出方法

対策に対して、現時点で想定される標準的な工法等を基に費用を算出しています。

④ 保全・更新等の優先順位

簡易調査に基づく健全度、老朽化予測等を考慮し、保全・更新等の優先順位を検討しました。

(2) 保全・更新等スケジュール

保全・更新等の優先順位を考慮しながら、施設の長寿命化・財政負担の平準化を行うため、保全・更新等スケジュールを前期2年間と後期5年間に分けて以下のとおり検討しました。(総合管理計画との比較を行うため、2016年度(平成28年度)～2019年度(令和1年度)中の保全・更新等についても記載しています。)

分類	施設名	区分等		保全・更新等費用（千円）			
				2016 (H28)～ 2019 (R1)	前期 2020 (R2)～ 2021 (R3)	後期 2022 (R4)～ 2026 (R8)	合計
漁港	相谷漁港	保全	舗装	0	0	2,100	2,100
	小計	保全		0	0	2,100	2,100
		更新		0	0	0	0
		その他		0	0	0	0
		計		0	0	2,100	2,100
合計		保全		0	0	2,100	2,100
		更新		0	0	0	0
		その他		0	0	0	0
		計		0	0	2,100	2,100

5 管理運営に関する事項

(1) 管理運営の見直しの検討方法

計画期間内の管理運営については、総合管理計画による取組方針及び本計画の「再編等スケジュール」・「保全・更新等スケジュール」に基づき、以下の項目について検討を行いました。

なお、今回検討した管理運営費等については、以下の方法に基づいて算出した目安となる費用等を示したものです。

区分	主な見直し内容及び算出方法
歳出	見直しなし
歳入	見直しなし

(2) 管理運営の見直しスケジュール

管理運営の見直しの検討内容を基に、管理運営の見直しスケジュールを前期2年間と後期5年間に分けて以下のとおり検討しました。

分類	管理運営費等（千円）											
	2017 (H29)～2019 (R1)			前期 2020 (R2)～2021 (R3)			後期 2022 (R4)～2026 (R8)			合計		
	歳出	歳入	実質 負担額	歳出	歳入	実質 負担額	歳出	歳入	実質 負担額	歳出	歳入	実質 負担額
漁港	5,673	0	5,673	7,330	0	7,330	20,075	0	20,075	33,078	0	33,078
合計	5,673	0	5,673	7,330	0	7,330	20,075	0	20,075	33,078	0	33,078

6 公共施設等マネジメントによる効果

(1) 保有量

分類	計画前 (2015(H27)末)		計画後 (2026(R8)末)		効果		主な要因
漁港	4漁港		4漁港		0漁港		・増減なし
外郭施設	25施設	1,016m	25施設	1,016m	0施設	0m	・増減なし
係留施設	16施設	603m	16施設	603m	0施設	0m	・増減なし
輸送施設	3施設	553m	3施設	553m	0施設	0m	・増減なし

(2) 保全・更新等費用

分類	計画前 2017(H29)～ 2026(R8)	計画後 2016(H28)～ 2026(R8)	効果	主な要因
漁港	581,200千円	2,100千円	▲579,100千円	・点検等による更新時期の見直し、廃港方針等による保全・更新費用の減(▲579,100千円)

※計画前は2015(H27)末時点での施設を基準として試算しているため、理論上2016(H28)分を含んでいます。

(3) 管理運営費等

分類	計画前 2017(H29)～ 2026(R8)	計画後 2017(H29)～ 2026(R8)	効果	主な要因
漁港	33,078千円	33,078千円	0千円	・増減なし

7 フォローアップの実施方針

(1) フォローアップの実施方針

本計画を着実に推進していくためには、以下のPDCAサイクルに基づき、継続的に計画の評価・見直しを行いながら推進していきます。

